

取組みの概要及び採択理由

応募テーマ	派遣型高度人材育成協同プラン
取組名称	経営センスを有する 型技術者の協働育成
取組単位	大学院先端技術科学教育部
取組担当者	大学院ソシオテクノサイエンス研究部 教授 山中英生
<p>取組の概要</p> <p>本教育プロジェクトは、専門技術と経営に関する素養を持って工学的解決策を提案できる課題解決型技術者（経営センスを有する 型技術者）の養成を目的としている。そのために、博士前期課程において、技術経営に関する事前事後学習と、地域企業への長期派遣，経営責任者への成果プレゼンテーションからなる融合型教育を全専攻共通の総合科目として提供する，高度技術者の大学と企業による協働育成プロジェクトを実施する。</p>	
<p>採択理由</p> <p>本教育プロジェクトは、育成目標とする人材イメージを明確にした上で、技術経営センスの習得を目指しており、そのために必要な派遣先企業の選定、育成テーマの設定、事前事後教育の内容も具体的に設定されている点は評価できます。</p> <p>また、学内に専門のインターンシップ委員会を設けるとともに、知的財産本部、産学連携研究企画部等の関連部局とも連携を取りながら、インターンシップの実施に伴い発生が予想される種々問題に適切に対応しうる実施体制となっており、本教育プロジェクトによる人材育成効果が期待されます。</p> <p>ただし、実施に際しては、技術主体型のMOT教育、プレゼンテーション評価方法等のツールに、より具体的、効果的な方策が必要です。</p>	